

## II. 直近の5事業年度における主要な事業の状況

### 【主な経営指標の推移】

(単位：百万円)

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
利 益	経 常 収 益	10,046	10,107	10,274	10,122	10,086
	業 務 純 益	956	1,335	1,634	1,669	1,660
	経 常 利 益	1,182	1,319	1,419	1,461	1,497
	当 期 純 利 益	1,084	920	798	1,007	1,001
出 資 金	出 資 総 額	1,053	1,054	1,052	1,051	1,054
	出 資 総 口 数 (千 口)	21,076	21,092	21,044	21,023	21,096
資 産 額	総 資 産 額	791,597	812,741	833,010	976,993	1,011,205
	純 資 産 額	53,208	54,494	51,042	54,632	50,548
残 高	預 金 積 金 残 高	732,371	752,452	778,239	881,829	918,630
	貸 出 金 残 高	286,188	290,916	296,636	318,365	314,196
	有 価 証 券 残 高	300,404	280,373	287,950	320,197	340,391
単 体 自 己 資 本 比 率 ( % )		17.33	16.82	15.95	16.04	15.61
出 資 に 対 す る 配 当 金 ( 円 / 1 口 )		3	3	3	3	3
会 員 ・ 役 職 員 数	会 員 数 ( 人 )	31,745	31,988	32,135	31,907	32,034
	職 員 数 ( 人 )	657	649	629	621	597
	役 員 数 ( 人 )	15	14	15	14	14
	う ち 常 勤 役 員 数 ( 人 )	11	10	11	11	11

## III. 直近の2事業年度における事業の状況

### 【主要な業務の状況を示す指標】

#### ●業務粗利益

(単位：千円、%)

	2020年度	2021年度
資 金 運 用 収 支	8,172,506	8,275,996
資 金 運 用 収 益	8,300,073	8,385,600
資 金 調 達 費 用	127,566	109,604
役 務 取 引 等 収 支	337,433	225,381
役 務 取 引 等 収 益	1,238,113	1,114,246
役 務 取 引 等 費 用	900,679	888,865
そ の 他 業 務 収 支	267,078	116,598
そ の 他 業 務 収 益	361,170	311,009
そ の 他 業 務 費 用	94,091	194,410
<b>業 務 粗 利 益</b>	<b>8,777,018</b>	<b>8,617,976</b>
<b>業 務 粗 利 益 率</b>	<b>0.97</b>	<b>0.86</b>

(注) 業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

#### ●業務純益

(単位：千円)

	2020年度	2021年度
業 務 純 益	1,669,085	1,660,753
実 質 業 務 純 益	1,637,001	1,735,836
コ ア 業 務 純 益	1,414,045	1,725,904
コ ア 業 務 純 益 ( 投 資 信 託 解 約 損 益 を 除 く )	1,368,345	1,559,904

注) 1. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)

業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。

2. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額

実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

3. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。